

題材名「平行四辺形の面積」

目 標

- ・ 三角形や長方形の面積の求め方を基にして、平行四辺形の面積の求め方を考えることができる。
- ・ 平行四辺形の面積の公式を理解する。

コンピュータを活用する利点

平行四辺形の面積を求める際、既習の長方形や三角形の面積の公式を使うために平行四辺形を変形しなければならない。その様子を具体的に理解するためにコンピュータのアニメーションを使うことは児童の理解を促すのに非常に効果的であると考えた。

授業の流れ

平行四辺形 A B C D の面積を求める問題であることをとらえさせる。

画用紙でできた平行四辺形を使い自分なりの方法で面積を求める。

自分なりの求積のアイデアを発表する。

コンピュータのアニメーションを見て、平行四辺形の変形の様子を確認する。

平行四辺形の公式を使って練習問題を解く。

ICT 活用場面

平行四辺形の面積を求め方を考える場面では、実物（平行四辺形の画用紙）を使って自力で面積の求め方を考えさせた。その際、ハサミで切



るなどして平行四辺形を変形させた。考えがまとまり、おのおののアイデアを発表した後、そのまとめでコンピュータのアニメーション

http://www.tcat.ne.jp/~yokozaki/flash_site/heikousihennkei.swf を使い児童の理解を促した。

成果と課題

アニメーションを使うことで視覚に訴え児童は具体的に理解できたのではないかと考える。最初ハサミを使って、画用紙を切る作業を行ったが、コンピュータ室はどうしても児童の掌握がしにくく、安全面での配慮が必要であると感じた。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	プロジェクター，投影機
使用ソフト名	インターネットエクスプローラー
使用教室	コンピュータ室